

送信条件: 9600bps、パリティ無し、8bit、ストップビット1bit

コマンドの構成
送信コマンド

P I C : 0 CR

コマンドの最後にはCRコード(0Dh)を置きます
 パラメーター: 設定するパラメーターなどを置きます。
 コマンドとパラメーターの間には、「:」を置きます。
 コマンド: 英文字3文字のコマンドを置きます。(小文字は不可)
 ヘッダー: 先頭には必ず「#」を置きます。

リターン(正常時)

= P I C : 0 CR

コマンドの最後にはCRコード(0Dh)が入ります。
 パラメーター: 調整・設定系コマンドでは実際に調整・設定された値が入ります。
 実行系コマンドでは、「SC0」の文字が入ります。
 コマンドとパラメーターの間には、「:」が入ります。
 コマンド: 実行したコマンドが入ります。
 ヘッダー: リターンの先頭には「=」が入ります。

リターン(エラー時)

= E R 0 CR
 = [command] : E R 0 CR

コマンドにエラーがある時
 コマンド以外にエラーがあるとき。
 (PLPコマンドで現在のパスワードが異なる時は、ER1をリターンします。)

設定コマンド

値を指定するとき

P I C : 1 CR

設定したい値を置きます。

実行コマンド

P O F CR

リターン(正常時)

= P O F : S C 0 CR

情報取得コマンド

S P S CR

リターン(正常時)

= S L T : 3 H 1 5 M CR
 = S S V : B 0 2 - M 0 5 - L 0 1 CR

時間を表すときは、「3H15M」(3時間15分)の形式でリターンします。
 DDP、MCU、LANバージョンの順番でリターンします。

<注意>

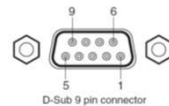
電源オフ時のコマンドには、以下の制限があります。
 電源オフ時には、PON、SPS、SERコマンドのみを受け付けます。
 電源オン・オフ時などに、コマンドに対するリターン以外の文字が出力されることがあります。
 PCとの接続には、市販のクロス結線のケーブルをご使用ください。

TELNETのサポート

TELNET標準ポート(TCP:23)によるコントロールも本コマンドにより可能です。
 スタンバイ時に使用する場合は、[初期設定]→[スタンバイ設定]で、以下の項目を[入り]に設定してください。
 [ネットワーク]、[モニター出力]、[DC5V 出力]

コネクタ端子配置図

ピン番号	
1	NC
2	受信データ
3	送信データ
4	NC
5	GND
6	NC
7	NC
8	NC
9	NC



コネクタタイプ: オス

NC-何も接続しないでください

	コマンド	基本コマンド 実行または 設定値取得	パラメーター指定 [Prm]にはパラメー ターを設定。	設定できるパラメーター 調整値の範囲	備考
実行コマンド					
電源オン	PON	#PON[CR]			
電源オフ	POF	#POF[CR]			
設定コマンド					
映像モード	PIC	#PIC[CR]		0~4	
明るさ優先 = 0			#PIC:0[CR]		
標準 = 1			#PIC:1[CR]		
ビビッド = 2			#PIC:2[CR]		
sRGB = 3			#PIC:3[CR]		
DICOM SIM = 4			#PIC:4[CR]		
入力切替(ダイレクト)	INP	#INP[CR]		0~8	モデルにより選べる入力が異なります。
コンピューター1 = 0			#INP:0[CR]		
コンピューター2 = 1			#INP:1[CR]		BNC入力
HDMI 1 /MHL = 2			#INP:2[CR]		
DVI-D = 3			#INP:3[CR]		
ビデオ = 4			#INP:4[CR]		
S-ビデオ = 5			#INP:5[CR]		
HDBaseT = 6			#INP:6[CR]		
HDMI 2/W&B = 7			#INP:7[CR]		
3GSDI = 8			#INP:8[CR]		
投影モード	PJM	#PJM[CR]		0~3	
標準 = 0			#PJM:0[CR]		
背面 = 1			#PJM:1[CR]		
天吊り = 2			#PJM:2[CR]		
背面天吊り = 3			#PJM:3[CR]		
アスペクト比	SCS	#SCS[CR]		0~3	
Auto = 0			#SCS:0[CR]		
4:3 = 1			#SCS:1[CR]		
16:9 = 2			#SCS:2[CR]		
16:10 = 3			#SCS:3[CR]		
無信号電源オフ	NPF	#NPF[CR]		0~4	
切り = 0			#NPF:0[CR]		
入り(30min)=1			#NPF:1[CR]		
入り(20min)=2			#NPF:2[CR]		
入り(10min)=3			#NPF:3[CR]		
入り(5min)=4			#NPF:4[CR]		
AVミュート	MUT	#MUT[CR]		0~1	
切り=0			#MUT:0[CR]		
入り=1			#MUT:1[CR]		
NCE	CES	#CES[CR]		0~1	
切り = 0			#CES:0[CR]		
入り = 1			#CES:1[CR]		
自動入力検索	AIS	#AIS[CR]		0~1	
切り = 0			#AIS:0[CR]		
入り = 1			#AIS:1[CR]		
自動電源オン	APM	#APM[CR]		0~1	
切り = 0			#APM:0[CR]		
入り = 1			#APM:1[CR]		
レーザー電力	LPM	#LPM[CR]		0~1	
ECO = 0			#LPM:0[CR]		
標準 = 1			#LPM:1[CR]		

	コマンド	基本コマンド 実行または 設定値取得	パラメーター指定 [Pm]にはパラメー ターを設定。	設定できるパラメーター 調整値の範囲	備考
設定コマンド(続き)					
レンズメモリー読込	LLM	#LLM[CR]		0~5	
Load Memory 1 = 0			#LLM:0[CR]		
Load Memory 2 = 1			#LLM:1[CR]		
Load Memory 3 = 2			#LLM:2[CR]		
Load Memory 4 = 3			#LLM:3[CR]		
Load Memory 5 = 4			#LLM:4[CR]		
Load Memory 6 = 5			#LLM:5[CR]		
PJLink関連コマンド					
パスワード設定	PLP	--	#PLP:[CPW]>[NPW]	0-12文字英数字	[CPW]:現在のパスワード, [NPW]新しいパスワード 0文字の場合パスワードOff
情報取得コマンド					
動作状態	SPS	#SPS[CR]			0:スタンバイ 1:投影準備中 5:通常オン 7:冷却中
信号入力	SIS	#SIS[CR]			0:コンピューター1 1:コンピューター2 2:HDMI/MHL 3:DVI-D 4:ビデオ 5:Sビデオ 6:HDBase-T 7:HDMI2/W&B 8:3GSDI S:検索中 E:その他
エラー	SER	#SER[CR]			Note1参照
本体使用時間	STT	#STT[CR]			ランプ時間と同じ形式でリターンされます。
ソフトウェアバージョン	SSV	#SSV[CR]			DDP,MCU,LANの順でバージョンがリターンされます。

<< Note >>

Character	Error Type
1st	レーザー エラー
2nd	温度 エラー
3rd	CW エラー
5th	PW1 エラー
6th	PW2 エラー
7th	水冷ポンプ1 エラー
8th	水冷ポンプ2 エラー
9th	Fan 1 Error
10th	Fan 2 Error
11th	Fan 3 Error
12th	Fan 5 Error
13th	Fan 6 Error
14th	Fan 7 Error
15th	Fan 8 Error
16th	Fan 9 Error
17th	Fan 10 Error
18th	Fan 11 Error
19th	Fan 12 Error
20th	Fan 13 Error
21st	Fan 14 Error

E: エラー W:警告 O:正常
 エラー無: 00000000000000000000
 Fan 1 エラー: 00000000E00000000000

<< Note 2 >>

PJLink パスワードコマンド例

Off → "abc" #PLP:>abc[CR]
 "abc" → "123" #PLP:abc>123[CR]
 "123" → Off #PLP:123>[CR]